

角の大きさ まとめテスト

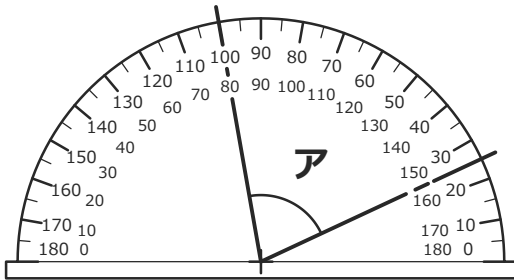
8つのつまずきを、ぜんぶチェック

なまえ _____

ひづけ _____

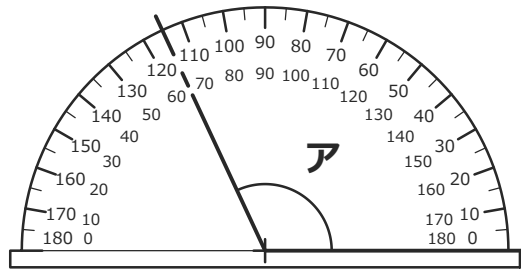
- ・ 答えの数か、ア・イ・ウの記号を□に書きましょう。単位は□の右にあります
- ・ 図の分度器は、5度ごとに目もりの線があります

- ① 分度器を図のようにあてました。
角アは何度ですか。



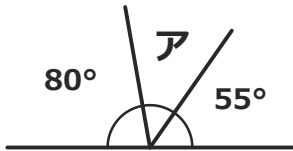
_____ 度

- ② 分度器の目もりを読みます。
角アは何度ですか。



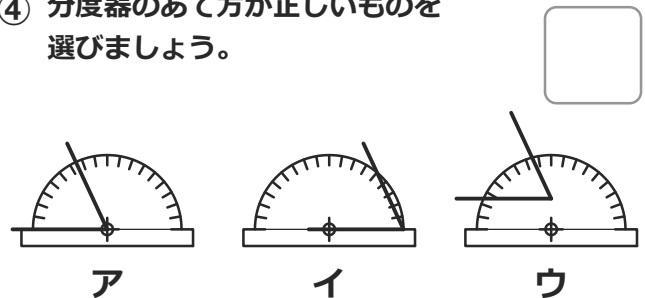
_____ 度

- ③ 直線の上に、3つの角があります。
角アは何度ですか。



_____ 度

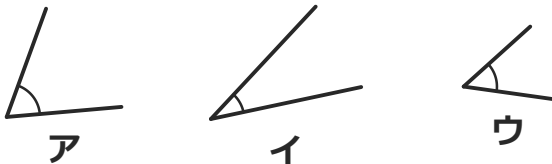
- ④ 分度器のあて方が正しいものを選びましょう。



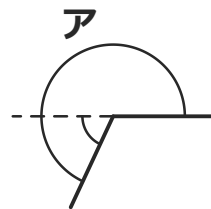
□

- ⑤ いちばん大きい角はどれですか。
ア・イ・ウから選びましょう。

□

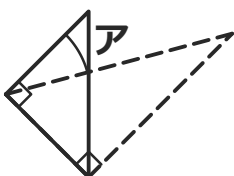


- ⑥ 点線は、まっすぐにのびした線です。
点線とななめの線のあいだの角は65度です。
角アは何度ですか。



_____ 度

- ⑦ 2まいの三角じょうぎを重ねました。
点線は2まいめです。角アは何度ですか。



_____ 度

- ⑧ 2まいの三角じょうぎを、図のように
ならべました。角アは何度ですか。



_____ 度



角の大きさ まとめテスト【こたえ】

8つのつまずきを、ぜんぶチェック

なまえ _____

ひづけ _____

① **75** 度

考え方 2つの辺の目もりは、同じがわの数で読んで25と100。0の線に合っていないので、差を求める。 $100 - 25 = 75$ (度)

→ 100度とする誤答に注意。100は片方の辺が指す目もり。もう一方の辺が25を指しているので、 $100 - 25$ で求める。

まちがえたら → ×だけ練習①

② **115** 度

考え方 右の辺が0の線に重なっている。0から数えて外側の目もりを読む。**115度**

→ 65度とする誤答に注意。65は、もう一方の目もりを読んだ値。まず0の線に重なっている辺を見つけて、そこから数える。

まちがえたら → ×だけ練習①

③ **45** 度

考え方 一直線は180度。わかっている2つの角を引く。 $180 - 55 - 80 = 45$ (度)

→ 125度とする誤答に注意。 $180 - 55 = 125$ は、80度の角を引いていない。一直線は180度で、3つの角の和がそれになる。

まちがえたら → ×だけ練習②

④ **ア**

考え方 分度器の中心の印を頂点に合わせ、0の線を辺に重ねているのはア

→ イは頂点が分度器の左右のはしにある、ウは頂点が分度器の中心の印より上にういている。分度器の中心を、角の頂点にぴったり合わせる。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑤ **ア**

考え方 ひらきがいちばん大きいのはア。辺の長さではなく、ひらき方でくらべる

→ 辺がいちばん長いイを選ぶ誤答に注意。辺は長くのばして書けるので、辺の長さや角の大きさは関係ない。2つの辺のひらき方を見る。

まちがえたら → ×だけ練習③

⑥ **245** 度

考え方 まっすぐは180度。そこからさらに65度ひらいている。 $180 + 65 = 245$ (度)

→ 65度とする誤答に注意。65度は点線から先の部分だけ。角アは、まっすぐの180度をふくむ。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑦ **30** 度

考え方 90度の角の中に、60度の角が重なっている。大きいほうから引く。 $90 - 60 = 30$ (度)

→ 150度とする誤答に注意。 $90 + 60$ は、2つの角を合わせたときの大きさ。重ねてはみ出した部分を求めるときは、ひき算。

まちがえたら → ×だけ練習③

⑧ **120** 度

考え方 45度・45度・90度のじょうぎの90度と、30度・60度・90度のじょうぎの30度を合わせる。 $90 + 30 = 120$ (度)

→ 150度とする誤答に注意。30度と60度を取りちがえている。細いほうの角が30度、ひろいほうの角が60度。

まちがえたら → ×だけ練習③

まちがえた問題は、「まちがえたら」の練習で直してから、もう一度ためしましょう。